静岡新聞

〒422-8033
静岡市駿河区登呂3-1-1
静岡新聞社
電話〈054〉282-1111

浜松総局　浜松市中区旭町11-1
プレスタワー内
電話〈053〉455-3355
東部総局　沼津市魚町1
サンフロント内
電話〈055〉962-0380

号外

天皇陛下 即位宣言

皇居で「正殿の儀」

「即位礼正殿の儀」で、即位を宣言される天皇陛下＝22日午後、宮殿・松の間（ＡＰ＝共同）

天皇陛下のお言葉

　先に、日本国憲法および皇室典範特例法の定めるところにより皇位を継承いたしました。ここに「即位礼正殿の儀」を行い、即位を内外に宣明いたします。

　上皇陛下が30年以上にわたるご在位の間、常に国民の幸せと世界の平和を願われ、いかなる時も国民と苦楽を共にされながら、その御心をご自身のお姿でお示しになってきたことに、改めて深く思いを致し、ここに、国民の幸せと世界の平和を常に願い、国民に寄り添いながら、憲法にのっとり、日本国および日本国民統合の象徴としてのつとめを果たすことを誓います。

　国民の叡智とたゆみない努力によって、我が国が一層の発展を遂げ、国際社会の友好と平和、人類の福祉と繁栄に寄与することを切に希望いたします。

　天皇陛下が内外に即位を宣言する「即位礼正殿の儀」が22日午後、国事行為として皇居・宮殿で執り行われた。陛下は玉座「高御座」に立ち、「国民の幸せと世界の平和を常に願い、国民に寄り添いながら、憲法にのっとり、日本国および日本国民統合の象徴としてのつとめを果たすことを誓います」と述べられた。

　新憲法下で催された平成時の正殿の儀は、戦前の様式を倣ったことから、憲法が定める国民主権や政教分離の原則に反するとの強い批判が出たが、政府は今回も前回の様式を踏襲した。

　台風19号の被害拡大を受け、パレード「祝賀御列の儀」は11月10日に延期された。

　正殿の儀は、「松の間」で行われ、古式装束「黄櫨染袍」を着た陛下が、天孫降臨神話に由来する高御座に上り、即位を宣言。皇位のしるしとされる「三種の神器」のうち剣と璽（勾玉）が、国の印の「国璽」と天皇の印の「御璽」とともに高御座に置かれた。皇后さまは十二単姿で隣の「御帳台」に立った。

　安倍晋三首相が祝辞の「寿詞」を述べ、参列者と万歳三唱。政府は194カ国や各界の代表など2千人以上を招待し、外国の元首や王族、政府高官のほか、皇族や三権の長、知事らが参列した。

　夜には宮殿で祝宴「饗宴の儀」が催され、天皇、皇后両陛下が外国賓客らと飲食を共にする。

高御座（たかみくら）

新天皇が国内外に即位を宣言する儀式で使われる玉座

・高さ約6.5メートル
・重さ約8トン

大小の鳳凰（ほうおう）
八角形の屋根
蕨手（わらびて）
いす
璽
剣
黒漆塗りの壇